



BC Centre for Disease Control  
Provincial Health Services Authority

Clinical Prevention Services  
Provincial STI/HIV Clinic

Tel 604.707.5600  
Fax 604.707.5604

655 West 12th Avenue  
Vancouver, BC V5Z 4R4

www.bccdc.ca  
www.SmartSexResource.com

## 梅毒治療用ペニシリン G ベンザチン (Bicillin® L-A) Penicillin G Benzathine (Bicillin® L-A) for Treatment of Syphilis

長時間作用型ペニシリン G ベンザチン (Bicillin® L-A) は、梅毒の治療に推奨される抗生物質です。一回の来院で、左右の腰部または臀部に、2つに分けた一回分用量を筋肉注射で投与します。

早期梅毒の場合、バイシリン® L-A 240 万ユニット x 1 回が十分な用量となります。ただし、感染して一年以上、または感染期間が不明の場合は、3 回分用量が必要で、バイシリン® L-A 240 万ユニットを毎週一回、3 週間にわたって注射する必要があります。

### アレルギー (Allergies)

- ペニシリン VK、アモキシシリン (Amoxil®) などのペニシリン系抗生物質、またはセフィキシム (Suprax®)、セフトリアキソン (Rocephin®) などのセファロスポリン系抗生物質にアナフィラキシーアレルギー、または即時反応が出たことがある場合は、ご自身の医療提供者に伝えてください。

### 妊娠および授乳 (Pregnancy and Chest/Breastfeeding)

- 授乳している場合は、ご自身の医療提供者に相談してください。
- 妊娠中または授乳期間中に梅毒と診断された場合は、治療を受けることが非常に重要です。
- 妊娠後期に梅毒の治療を受ける場合は、特別に考慮しなくてはならない事項に関してご自身の医療提供者と話し合ってください。

### 注意 (CAUTION)

- **薬物相互作用**：処方薬、市販薬、ハーブ系または嗜好用薬物を摂取している方は、ご自身の医療提供者に伝えてください。個々の薬物相互作用については、本文書には記載しません。

### 治療後のケア (Care Following Treatment)

- バイシリン注射後 15 分間はクリニックで待機してください。
- 治療後に反応が出た場合（発疹、痒み、呼吸困難など）は、スタッフに直ちに知らせてください。
- クリニックを出た後でこうした反応が出た場合は、すぐに緊急医療の助けを求めてください。

## 梅毒治療用ペニシリン G ベンザチン (Bicillin® L-A) (続き) Penicillin G Benzathine (Bicillin® L-A) for Treatment of Syphilis (cont'd)

### 副作用 (Side Effects)

- 注射部位に、一時的に軽い痛みがあるかもしれません。
- 治療後、下痢が起こることがあります。
- ヤーリッシュ・ヘルクスハイマー反応：発熱、悪寒、頭痛、または疲労感。
  - ヤーリッシュ・ヘルクスハイマー反応は、初期梅毒の治療後数時間以内に起こる可能性のある一連の副作用です。この反応は、すべての人に起こるわけではありません。
  - これはアレルギー反応ではなく、通常 24 時間以内に収束しますので、心配しないようにしてください。
  - 必要な場合は、アセトアミノフェン (Tylenol®)、またはイブプロフェン (Advil®) を服用して症状を緩和してください。
  - 後期梅毒の治療後にこの反応が起こることは稀です。
- このような副作用が継続または悪化する場合は、ご自身の医療提供者に連絡してください。

### 早期梅毒と後期梅毒の比較 (Early Syphilis vs Late Syphilis)

どのくらいの期間、体が梅毒に感染していたかにより、推奨される治療とフォローアップは異なります。早期梅毒あるいは後期梅毒なのか、またどのような治療が必要かについては、ご自身の医療提供者に確認してください。

- 治療
- 特別な指示
- パートナーのフォローアップ
- フォローアップの検査

次ページの表を参照

ご質問または詳しい情報をご希望の場合は、[www.smartsexresource.com](http://www.smartsexresource.com) にアクセスするか、またはご自身の医療提供者にご連絡ください。

## 梅毒治療用ペニシリン G ベンザチン (Bicillin® L-A) (続き)

## Penicillin G Benzathine (Bicillin® L-A) for Treatment of Syphilis (cont'd)

	早期梅毒 (EARLY SYPHILIS)	後期潜伏梅毒 (LATE LATENT SYPHILIS)
定義 (Definition)	<ul style="list-style-type: none"> <li>性器/口内のヒリヒリ感または発疹のような症状がでる可能性。</li> <li>症状がまったくない場合でも、接触感染を起こす可能性がある。</li> <li>感染してからの期間：一年未満</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染の潜伏または「隠れた」段階。症状はなく接触感染を起こさないが、治療しない場合は体内で障害を起こす可能性がある。</li> <li>感染してからの期間：一年以上または期間不明</li> </ul>
治療 (Treatment)	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペニシリン G ベンザチン (Bicillin® L-A) 240 万ユニット x 1 の用量</li> <li>一回の来院で、一回用量を左右の腰部または臀部に分けて筋肉注射で投与。</li> <li>妊娠、HIV 共感染などの場合には、バイシリン LA® を一セット追加投与することがある。</li> <li>ヒリヒリ感や発疹などがある場合、こうした梅毒の症状は 2~4 週間で消失するはずである。</li> <li>この期間内で症状が消えない場合は、自身の医療提供者に受診すること。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ペニシリン G ベンザチン (Bicillin® L-A) 240 万ユニット x 3 の用量。一週ごと (7 日間隔) に 3 週間に分けて投与。</li> <li>一回の来院で、一回用量を左右の腰部または臀部に分けて筋肉注射で投与。</li> <li>治療の完了 = 720 万ユニットを 3 週間かけて投与。</li> </ul>
パートナーへの通知およびフォローアップ (Partner Notification and Follow-up)	<ul style="list-style-type: none"> <li>診断前 3 ヶ月間以内に関係を持ったすべての性交渉のパートナーには、<b>早期梅毒への接触</b>ということで治療、検査、検診が必要になります。</li> <li>診断前 3~12 ヶ月の間に性交渉を持ったパートナーには、<b>検査と検診が必要で</b>す。</li> <li>パートナーへの通知オプションおよびフォローアップに関する話し合いについては、ご自身の医療提供者または公衆衛生看護師が連絡いたします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>梅毒に感染した母親の子供および長期的な性交渉のパートナー全員に<b>検査が必要</b> (梅毒血液検査)。</li> <li>必要なフォローアップに関しては、ご自身の医療提供者または公衆衛生看護師が連絡いたします。</li> </ul>
特別な指示 (Special Instructions)	<ul style="list-style-type: none"> <li>治療後 2 週間 (14 日間) が経過するまでは、<b>性行為を行ってはいけません</b>。</li> <li>ご自身の性行為のパートナー (たち)、すなわち過去 3 ヶ月間に口腔、肛門または陰性交を行ったすべての人たちが、たとえ検査結果が陰性であっても梅毒の治療を受けていることを確認してください。</li> <li>以下の状況があった場合は、ご自身の医療提供者に伝えてください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>治療を受けていないパートナーとの性行為、または</li> <li>あなた、またはあなたのパートナー (たち) が治療完了前に性行為を行った。</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>治療後 2 週間 (14 日間) が経過するまでは、<b>性行為を行ってはいけません</b>。</li> <li>感染の治療と合併症の予防のために、3 週間の治療を確実に完了することが非常に重要です。</li> </ul>
フォローアップの血液検査 (Follow-up Blood Tests)	<ul style="list-style-type: none"> <li>再感染の危険度によって 3~6 ヶ月ごと。どのくらいの頻度で再検査を行う必要があるかについては、ご自身の医療提供者と話し合ってください。</li> <li>注：梅毒 EIA スクリーニング検査の結果は通常、生涯にわたって陽性 (反応性) と出ます。梅毒 RPR は治療後ゆっくりと下がるはずで、そうならない場合は再治療が必要になるかもしれません。ご自身の医療提供者に助言を仰いでください。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>推奨されるフォローアップ検査については、最後の治療に来院した際に、ご自身の医療提供者と話し合ってください。</li> <li>注：梅毒 EIA スクリーニング検査の結果は通常、生涯にわたって陽性 (反応性) と出ます。感染の完治を確認するため、追加の血液検査が行われます。</li> </ul>